

# 愛着がわく自分だけのマナバ

～学習ツールマナバを利用した新しい自己分析方法の提案～  
鹿児島大学法文学部法経社会学科3年 時津沙也佳

## インターン概要

- 研修先：鹿児島大学 キャリア形成支援センター
- スケジュール：9月3日～10月15日（10日間）
- 内容：キャリアデザインの意義、センターの役割、学生相談の現状と課題、ポートフォリオの現状、キャリア形成記録帳の準備状況・想定される機能の紹介、ジョブカードの作成、企業訪問、中間発表、マナバナビ紹介、アンケートの実施、意見交換会、最終発表

## ポートフォリオの機能の現状・課題

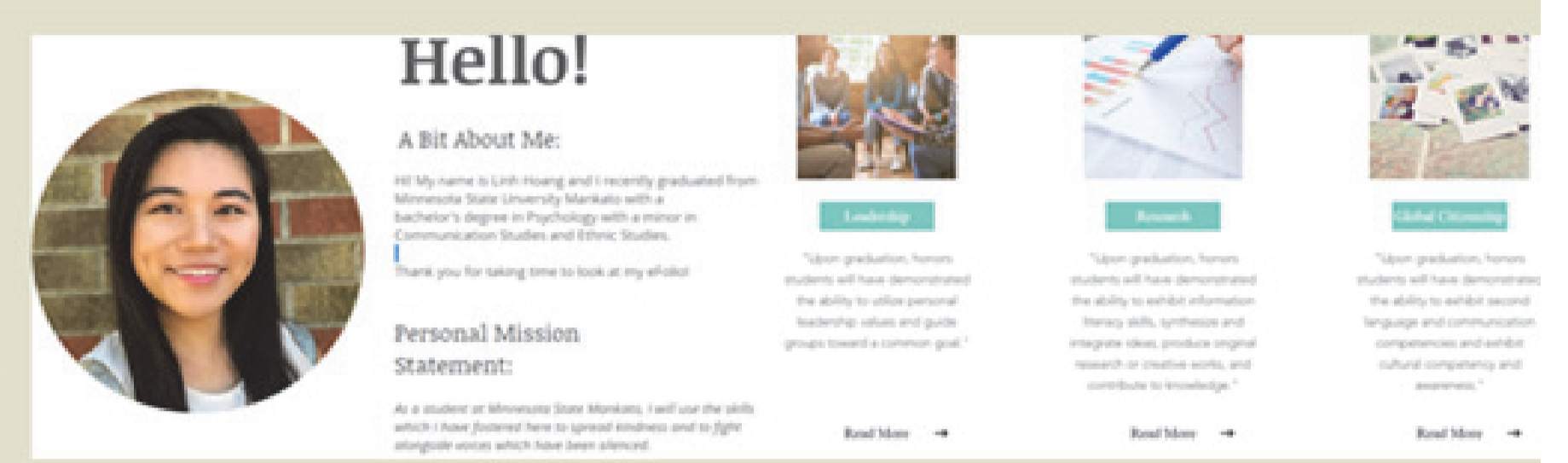
- manabaの機能
  1. 課題管理・情報発信機能により授業の学びの支援をする
  2. レポートなどが自動的に蓄積され一覧で表示される（ポートフォリオ機能）
- 現状・課題
 

蓄積された多くのレポートをどのように振り返りながらキャリア形成記録帳を作成するか分かりにくい。  
→活用されず、学習成果物が蓄積されているだけの状態

## 参考事例

### 参考事例

ミネソタ州立大学



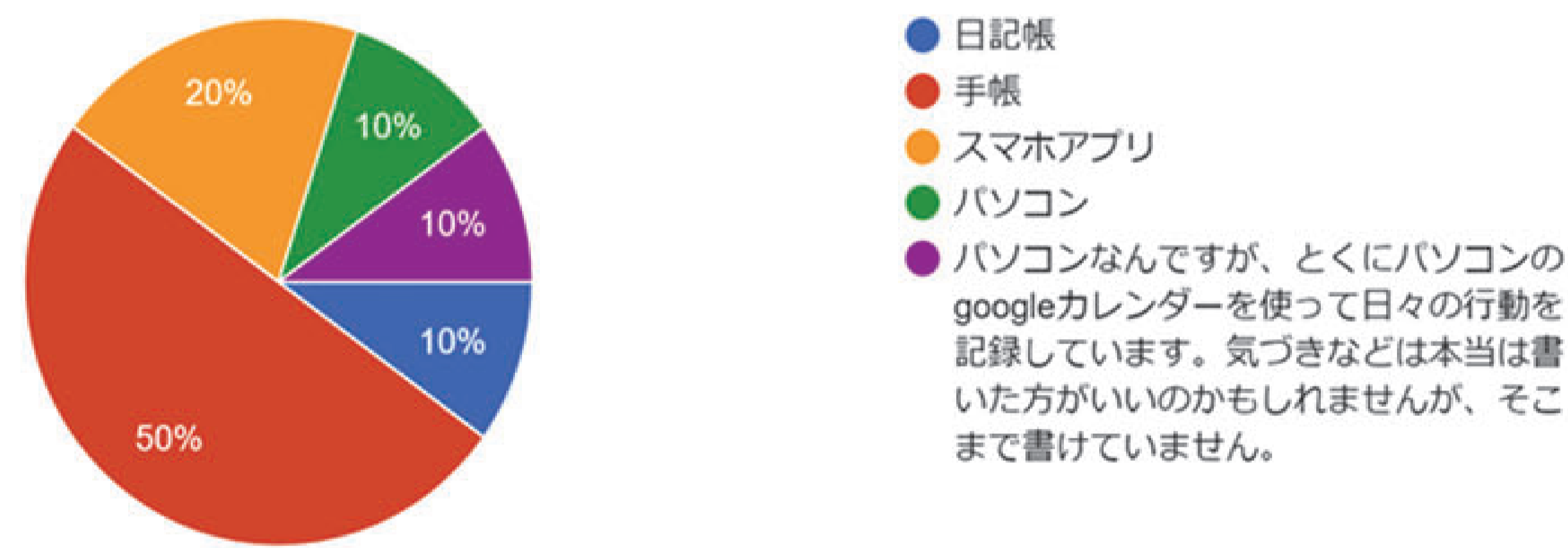
「Honors Program」～学生向けポートフォリオ～  
 学生が大学生活の中での学習、研究、活動などを自己のポートフォリオページで公開。  
<https://www.mnsu.edu/honors/portfolios.html>

#### <魅力的な点>

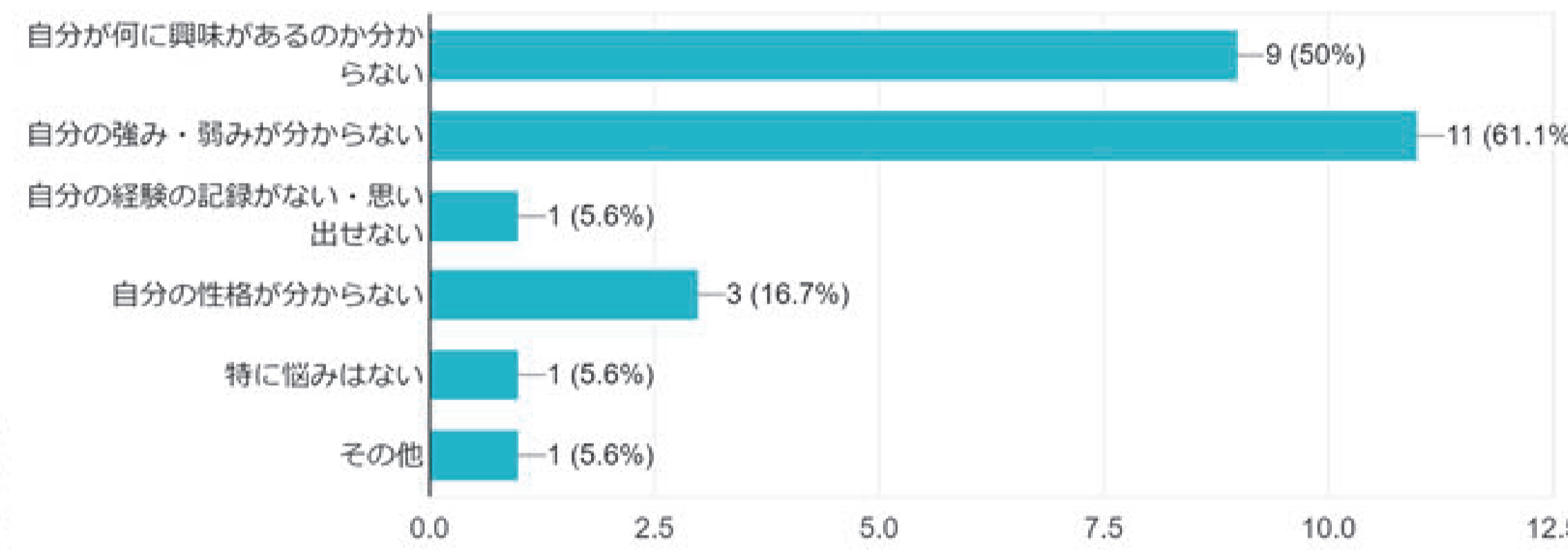
- ・自己の経験を記録として残せる
- ・過去の振り返りが可能
- ・自分について他者に知ってもらえる
- ・自分でページ作成→オリジナリティがある

## アンケート

①自己の経験・体験（アルバイト・部活・旅行等）の記録をしていますか。  
 はい10名（55.6%） いいえ8名（44.4%）



②自己分析で悩んでいることは何ですか。



(1)記録をつけることに抵抗を感じる人が一定数いる。(2)記録が自己分析を行う際に役立つことを知らないのではないか。(3)ポートフォリオを見れば自分の興味や強み・弱みが分かるようなコンテンツにすれば、就職活動の際に役立つのではないか。

## ヒアリング調査

- ・継続して記録するための工夫→ゲーム要素、ログインボーナス、スタンプ
- ・他者との共有→各自の就活等の状況確認、質問箱
- ・スマートフォンで操作可能
- ・コンテンツの活用術の紹介

楽しさ、手軽さ、使いやすさなどモチベーションを高める工夫が必要

## 課題解決策の提案

コンテンツ案①プロフィール情報の項目・機能追加

- (1)プロフィール情報の項目に「長所・短所」「ストレス解消法」「他者評価」を追加。
- (2)各項目のエピソードを入力可能にする。

コンテンツ案②気軽に入力可能なフリースペース作成



フリースペース

○月×日 (△曜日) ☺  写真可

○月○日 (×曜日) ☹  写真可

コンテンツ提案③manabaの畑

- 自己の成長を植物の成長に見立て自己の成長を可視化
- (1)目標設定方法、達成へのプロセスを学ぶ。
  - (2)manabaの畑に目標を入力する。
  - (3)野菜の成長過程を公開する。



コンテンツ提案①～③はポイント制

## まとめ

自分のキャリアについても考えながらインターンシップを行うことができた。いろんな職業・立場の方と意見交換を行い、自分になかった考え・価値観を学ぶとともに、自分のこれからの可能性の広がりを感じた。